が向け

まっだしこ 町田市子どもにやさしいまち条例

そのままのあなたがいいんだよ やりたいことに挑戦することを応援するよ うまくいかなくても大丈夫 荷度でも挑戦すればいい

あなたにとって大事なことを大人だけでは決めません あなたにとって一番よいことはあなた自身にしかわからないから 大人は、あなたがどうしたいかを尋ねるよ

他の誰でもないかけがえのない存在であるあなたが よく食べ、よく遊び、よく学びながら成長できるように あなたの声に質をがけるよ



4 つの「子どもの権利」って?

権利とは、わたしたちが生まれたときから、あたりまえに持っている大事なものです。「町田市子どもにやさしいまち条例」には、子どもにとって大事な4つの権利と、その権利を守るために大人がすること(大人の責務)が書いてあります。









きる権利

- ご飯が食べられて、寝る場所があって、安心して暮らせること
- 愛情と理解をもって大事にされること
- 病気の時に病院に行けること

大人の貴務

こ あい あんしん く 子どもが愛され安心して暮らせるような環境をつくります

けんり

- 安心して休んだり、自由に遊んだり、勉強したりできること
- スポーツや文化に触れるなど、いろいろな経験ができること
- ひとりの人間として尊重され、ありのままの自分でいられること
- 困ったときに相談や、助けを求めることができること

まとなの 黄霧

子どもが自分らしく自由に活動できる場所をつくり、
たいけん
たいろな体験ができるようにします





字どもにとって最も良いことを第一に常え、字どもの話しをよく聞いて、字どもが幸せに暮らすことができる「字どもにやさしいまち」を首指しています。

うどもの声を聞く活動の例

「町田創造プロジェクト(MSP)」、「子ども委員」、「町田市市民参加型事業評価」など



まぁだそうぞう ↑「町田創造プロジェクト(MSP)」



こ いいん↑「子ども委員」



- 暴力や虐待、差別から守られること
- 成長が妨げられる状況から守られること
- 自分の情報を勝手に使われないこと
- 状況に応じて、必要な支援を受けられること

大人の貴務

暴力や差別などの「子どもの権利」の侵害から子どもを守ります



- 自分のことや、自分に関わることについて意見が言え、その意見が大事 にされること
- 考えるために必要な情報を知ることができること
- 自分の意志で仲間をつくったり、仲間と過ごしたりできること

大人の責務

こ いけん い てだす いけん だいじ 子どもが意見を言えるように手助けし、その意見を大事にします

町田市が曽指すこどもにやさしいまち

まとな 大人はみんなで協力して「子どもの権利」を守ります。

二次元 コード

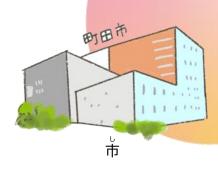
子どもが愛心して過ごせる いろんな居場所へ



保護者



学校の先生など



うども



子ども以外のすべての人



っせ かいしゃ お店・会社など

せんようそうだん

子ども専用相談ダイヤル「まこちゃんダイヤル」

18歳までの子ども専用ダイヤルです。

こま 困っていること、悩んでいること、なんでも相談できます。

ここに いるよ

20120-552-164

相談時間:月曜日~金曜日(年末年始除く)8:30~17:00



まちだしこ 町田市子ども家庭支援センターの ロゴマーク「まこちゃん」

はっ こう ねん がつ まちだし 発 行 2024年〇月 町田市
 Eligible
 ますだし
 こ
 せいかつぶ
 こ
 そうむか

 問合せ
 町田市
 子ども生活部
 子ども総務課
 TEL042-724-2876/FAX050-3101-8377